（様式－９の２）

特定テーマに対する技術提案

|  |
| --- |
| 特定テーマ２  端建蔵橋架替事業及び東横堀川等の耐震対策事業は地中及び河川内の不可視部分の施工が多く、工法の変更及びこれに伴う工事費の増額リスクが高い。  設計変更対応が余儀なくされる事象が発生した場合、円滑な事業推進のために経済性及び妥当性を鑑みた対応方針を早期に判断する必要がある。  そこで、これらを踏まえた上で、以下の２点を述べてください。  論点①　発生した事象の原因（現場状況等）の的確な把握と共有化に向けた工夫  論点②　経済性及び妥当性を鑑みた対応方針の早期判断に向けた手法 |
|  |